

保護者各位

特定非営利活動法人にじのこ  
デイサービスにじのこ

## 放課後等デイサービスガイドライン自己評価表アンケート結果のお知らせ

日頃より、当法人の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、先日ご協力頂きましたアンケートの集計結果をご報告致します。改善点も含め、支援の質の向上と支援内容の適正化を図るための努力をしておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

**保護者等向け 放課後等デイサービス評価表**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	4		・体の大きな高校生が集まると少々狭く感じます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	1		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	2		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	23	1		
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	23	1		・色々なプログラムがあります。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	15	7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無くてよい。</li> <li>・交流の機会を望んでいないので、現状で満足です。</li> <li>・放デイではのんびり過ごせればよいので、特に望んでいません。</li> <li>・機会はないけれど必要とっていないので現状に不満はありません。長期休暇等にボランティア等受け入れているので、十分なのでは？</li> <li>・にじのこバザーで多少交流できる場面があるので充分かと思います。</li> <li>・バザーやクリスマスコンサートなどイベントで交流する機会がある。</li> </ul>

保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	1		・丁寧に定期的になされている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	24			・保護者の抱える悩みをきいてくれる。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24			・丁寧に行われていると思う。 ・素晴らしいあたたかな肌感覚のある助言をくれる。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	14	1	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	3		・（苦情の）機会がないのでわかりません。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24			・連絡帳だけでなく、活動の送迎時に様子を教えてください。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24			
非常時等の対応	⑭	個人情報に十分注意しているか	24			
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	1		
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしているか	22			・とても楽しみにしています。 ・とっても楽しみにしている。癒しになっている。
	⑰	事業所の支援に満足しているか	22			・長期休暇時に通所日以外の曜日にも入れるようにして欲しい。（人数制限があり難しかと思うのですが……。） ・大変満足しています。親として頼りにしています。 ・本当によくしてもらっている。

\*利用者 32 名中 24 名提出（項目により無回答あり）

以上の結果をふまえ、職員内で今後の支援の改善が必要だと思われる項目について話し合いました。

チェック項目	対応できている（工夫している）点	改善点、その他
①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	ソファー・マット・クッションチェア等で個々のお気に入りの居場所を提供し、それぞれがゆったり安心して過ごせるよう工夫をしている。集団活動の際には緑マットを有効に活用することで、落ち着いて座れる場所を設定している。天気のよい日は庭やベランダに誘うことで、子どもたちが一箇所に集中しないようにしている。	保護者の認識とのズレとまではいかないが、身体が大きく動きの激しい子と低学年の子が接触して怪我をしないよう、より安全面に配慮していく。
⑩事業所の支援に満足しているか	介護事業と連携して送迎の部分を個別に対応できるよう検討したり、電車やバス、歩いて通うことで社会性が広がり、コミュニケーション能力や体力がつくことを保護者に伝えたりしている。長期休みの前にキャンセルの予定がないか確認を行うことで、通所日以外に希望がある方が入れるように調整を行っている。	長期休みの時間の要望についても、介護事業と連携して個別に対応できるよう検討している。職員体制が整わなくて受け入れが難しい場合もあるので、（有資格者の）職員募集を行っていく。

これらの結果を踏まえて、今後改善すべきである支援の目標を引き続き「利用者がヘルパーとの関係を育みながら社会的な体験を積むことができる送迎の部分をより大事にしていく。」としました。長期休暇に関しても、介護事業との連携を図りながら、個別のニーズに応じられるように検討していきたいと思っています。

デイサービスにじのこ給田  
担当 須藤  
TEL 03-3308-5482